

研究課題名：	当院における周術期（術後 30 日以内）死亡症例の検討
所属(診療科等)：	公立昭和病院 （麻酔科）
研究責任者(職名)：	野中 明彦 （部長）
研究期間：	2017 年 8 月 14 日～2017 年 11 月 30 日
研究目的と意義：	周術期の医療安全を担う上で麻酔科医の役割は大きい。術後 30 日以内の死亡率は周術期の医療安全の質の指標として有用である。また、症例の詳細を検討することで手術の妥当性やより安全な周術期管理を検討することを目的とした。
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さん 2014 年 1 月 1 日から 2016 年 12 月 31 日までに当院で手術を受けられた方</li> <li>●利用するカルテ情報 年齢、性別、全身状態、術式、診療科、麻酔方法、手術日、死亡日、死亡原因に関する情報</li> <li>●研究方法 当院手術室にて患者診療録より後ろ向きに検討を行う。</li> <li>●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院</li> </ul>
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】</p> <p>氏名：沼崎 満子 （麻酔科医師）</p> <p>住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号</p> <p>電話：042（461）0052（代表）      FAX：042（464）7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）</p> <p>総務課 042（461）0052 内線 2247</p> <p>受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）</p>